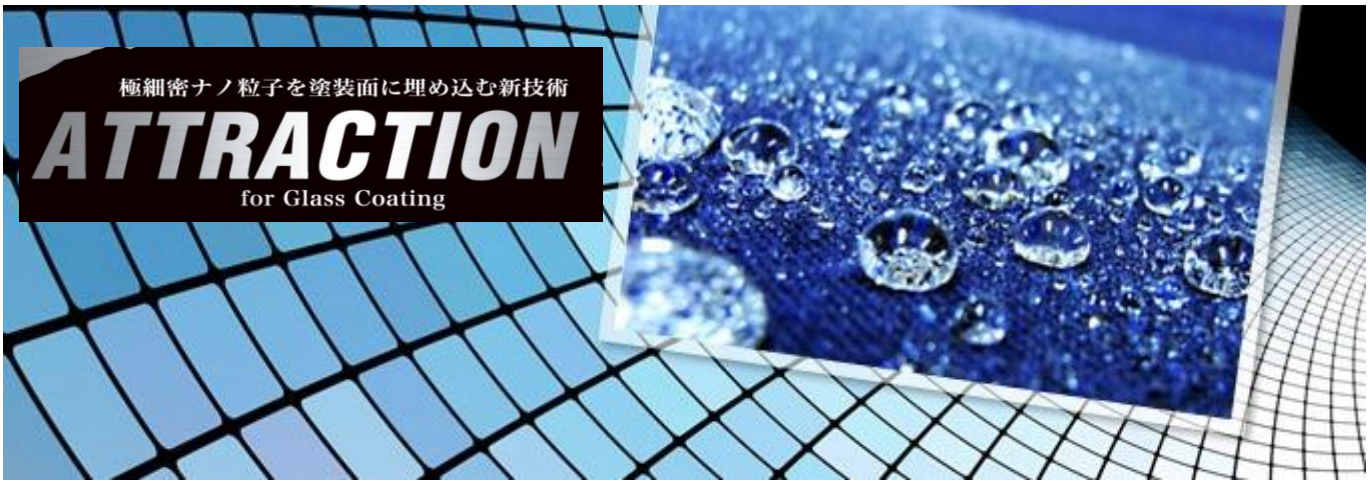
アトラクションコート　シルキー



アトラクションコート　シルキー　取扱説明書

1 塗布前の確認

鉄粉や水あか等の異物がないか、確認して下さい。
脱脂又は水あか除去をして、出来るだけ油分を除去して下さい。
脱脂作業には、ダストクリーナーEをお勧めいたします。

空調の整った環境で作業して下さい。　温度25℃以下　湿度30%以下

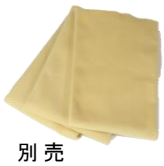
2 塗布前の準備

Must Item
準備するもの

アトラクション コート

塗布用スポンジ

別 売
ファイバーハーフクロス

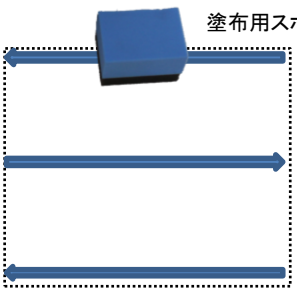

別 売
ファインクロス

1 塗布作業概略

洗車時の水滴を拭きあげて下さい。

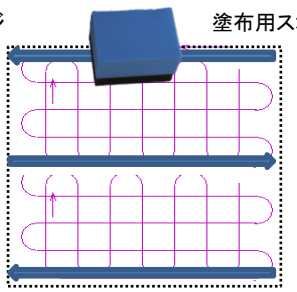
40cm四方の範囲で各作業を繰り返して下さい。

施工面は完全に乾燥させてから施行して下さい。
塗布作業中に、ドアノブ等から垂れるしずくもムラの原因になりますので気を付けて下さい。



塗　布

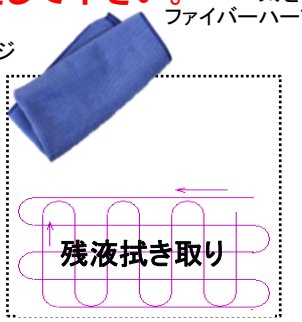
均一に塗布する為に、40cm四方の上・下・中と直線状に塗布して下さい。



均一化

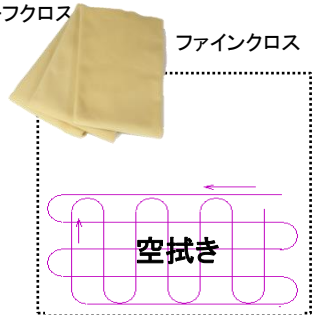
最初に塗布した液を均一に延ばして下さい。

ウエットの状態で乾燥厳禁！



残液拭き取り

残液拭き取り専用タオルを決めて拭き取って下さい。同時に塗り残し補修も行います。



空拭き

専用クロスを決め、完全に拭き残しが無いように空拭きして下さい。

3 塗布作業

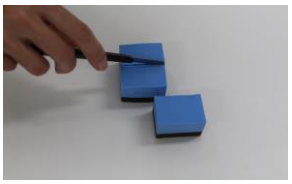
■コート剤が拭き取れたか確認できる照明環境の室内で、温度が10℃～25℃の条件で施工して下さい。

■施工前に、トラブル解消法を読み理解してから施工を開始して下さい。

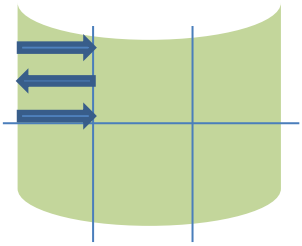
1 アトラクション4をスポンジに滴下

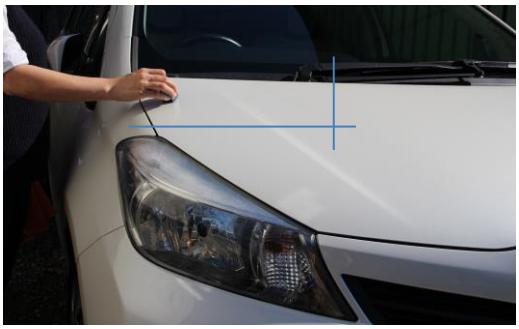
最初は3・4滴塗布用スポンジに付けて下さい。スポンジに液が馴染んだら、1・2滴を目安に追加して下さい。

塗布用スポンジは
1/3にカットして
ご使用下さい。



2 40cm四方を目安に上・下・中と塗る

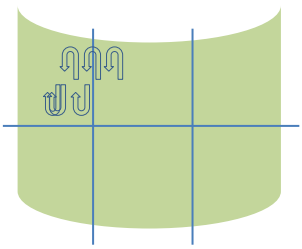


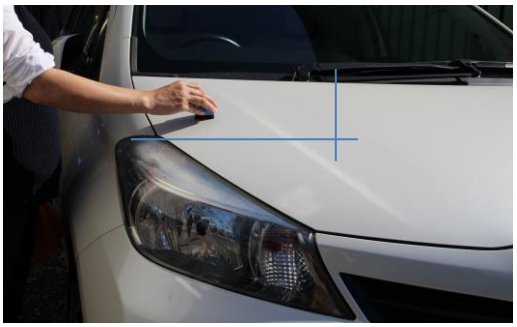


液だれさせないで
下さい。

液ダレは、本剤の付け過ぎです
滴下量を減らして下さい。

3 抵抗感が無くなるまで均一に塗り込む

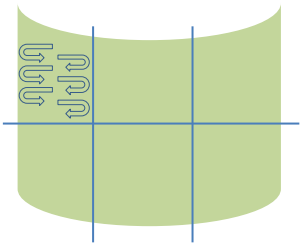


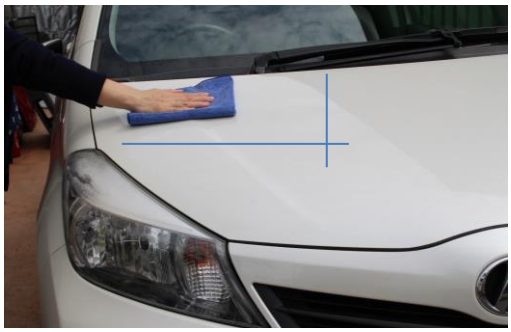


徐々に抵抗感が無くなり
スムーズに移動できるまで
塗り込んで下さい。

ウエットの状態で
乾燥厳禁！

4 残液を専用タオルで拭き取る



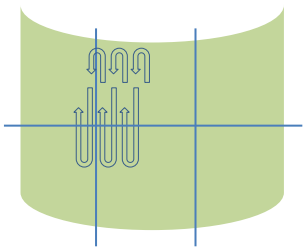


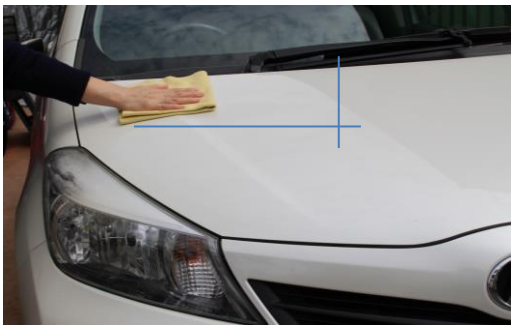
必ず専用タオルを 決めて作業して下さい。

拭き残しには十分注意して下さい。

専用タオルを2種類使い分ける事で効率良く作業できます。

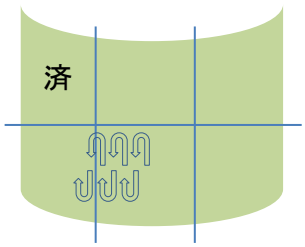
5 専用クロスで 完璧に空拭き

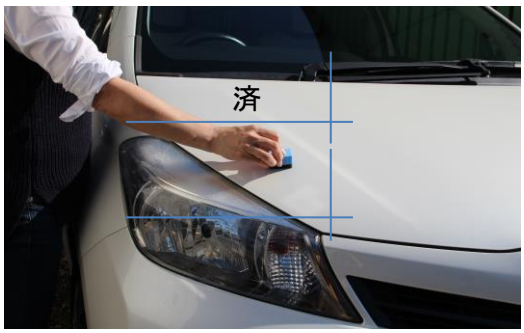




⚠ 必ず専用タオルを 決めて作業して下さい。

6 上記2～5を隣の 40cm平方で繰り返す。

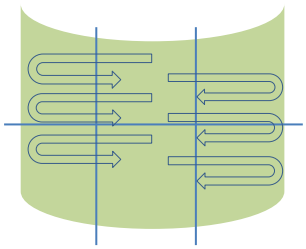


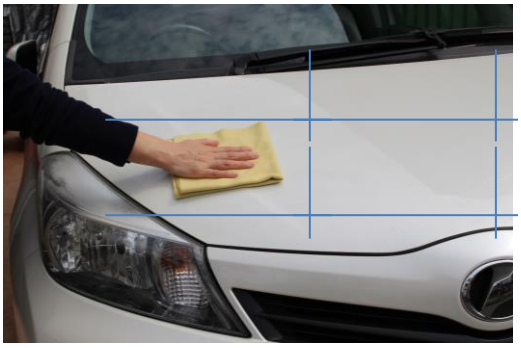


☺ 塗りムラになりません

重複する箇所も塗りムラになりませんので、安心して作業して下さい。

7 パネル全体を 再度空拭き





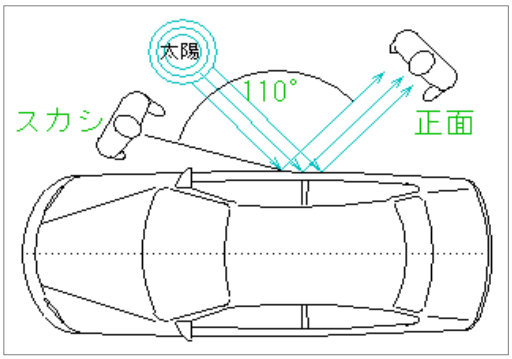
⚠ パネル隅の拭き残しに注意して下さい。

8 各パネルで 上記作業を繰り返す

⚠ パネル隅の拭き残しに注意して下さい。

9 最終確認 拭き残しに注意

拭き残し箇所は、再度ｱﾄﾗｸｼｮﾝを付け、空拭きして下さい。



必ず スカシ、正面から拭き残しがないか、確認して下さい。

作業終了です。

4 トラブル解消法

■コート剤が拭き取れず、ムラができた。

塗装面の温度が高く、コート剤が拭き取れない場合、速やかに『G アトラクション リムーバー』で剥離してください。
硬化が進むと剥離できなくなりますので、素早く処理してください。
直ちに作業を中止して、塗装面の温度が適正かを確認してから、再度作業してください。

■屋外で作業し、コート塗布後 そのまま放置してしまった。

ポリシャー作業で除去します。
グレイスシリーズ　コンパウンド、バフをお勧め致します。

■ゴム、樹脂部、ガラスに付着してしまった。

乾燥する前に、速やかに拭き取って下さい。

施工前の注意

●本製品は、車塗装面を保護する、透明被膜を形成するものです。それ以外の用途、部分には施工しないで下さい。●本製品には、汚れ落し、傷除去等のクリーニング機能は有しておりませんので、塗装面を保護したいお好みの状態に調整した後、取扱説明書に従って施工して下さい。●施工に使用する用具（タオル、スポンジ等）は、常に綺麗な状態を保つ様 頻繁に清掃をして、塗装面に傷が入らないように注意して下さい。●砂、ほこり等を避けるため、風の強い日や屋外での作業はなるべく避け、室内の換気の良い場所で作業して下さい。●乾燥しても、白粉化しませんので黒色エンボスやゴム素材部分への保護用マスキングテープは不要です。●グレイス製品で塗装面の下地調整を行った場合、脱脂作業は不要ですが、コンパウンド等の下地調整時に発生した異物を除去するために、中性洗剤での洗車をお勧めいたします。（アルカリ性、コンパウンド含有の洗剤は使用しないで下さい。）●スポンジ、タオル等は、乾燥すると樹脂分が硬化し硬くなりますので使い捨てにして下さい。

コート時の注意

●必ずパネル毎（フェンダー⇒前ドア⇒後ドア⇒後フェンダー・・・・）に、下記作業を繰返して下さい。●アトラクションコートは、乾燥硬化すると、拭き取れなくなります。付属スポンジで塗布後、ただちにマイクロファイバークロス等で、拭き取って下さい。万が一 乾燥硬化してしまった場合は、グレイスシリーズ『塗面調整剤』にて、除去可能です。

施工後の注意

●施工完了後直後の走行は可能ですが、施工後2時間は施工部分に触れたり水を掛けないで下さい。常温時の硬化反応完了時間、12時間、以内に施工部分に水が掛かった場合は、速やかに水滴を拭取り、水の掛からない場所に移動して下さい。その間塗装面に強い衝撃や摩擦等が加わるとコーティング被膜に傷が入る可能性がありますので、洗車等はしないで下さい。●施工面を研磨剤の入った洗剤や、コンパウンド、固いブラシなどで擦らないで下さい。コーティングが剥がれ、塗装面の保護効果が失われます。●鳥の糞、樹液などが付着した場合、そのまま放置すると施工面に浸透し、コーティングを著しく劣化させる可能性がありますので速やかに洗い流して下さい。

名　　称　自動車用保護艶出し剤
用　　途　塗装面の保護、艶出し
成　　分　ポリアルコキシシロキサン

危険

飲込むと有害のおそれ（経口）
皮膚に付着すると有害のおそれ（経皮）
飲込み、気道に侵入すると有害のおそれ
第4類第2石油類 危険等級 Ⅲ
引火性液体

取扱注意　別途記載

応急処置　別途記載

表 示 者　習志野エンジニアリング㈱
千葉市美浜区幕張西6-25-1
043-297-4071

www.narashino-eng.co.jp

取扱上の注意

●使用前に取扱説明書を良く読み、すべての安全注意を理解するまで、取扱わないで下さい。●材質により変色や腐食する恐れがありますので、用途及び使用方法以外では使用しないで下さい。●吸入飲用不可 人体に害がありますので、吸入したり飲んだりしないで下さい。●皮膚に損傷　皮膚に損傷を与える恐れがありますので、ゴム手袋、ゴム製保護衣を必ず着用して下さい。●防爆型の電気機器、換気装置、照明機器、工具を使用して下さい。静電気放電や火花による引火を防止して下さい。

応 急 処 置

●吸入して気分が悪くなった場合は、直ちに作業を中止し速やかに通気の良い所で安静にして下さい。気分が回復しない場合は、本品持参の上、医師の診断を受けて下さい。●飲込んだ場合は、吐き出させないで、速やかに医師の診断を受けて下さい。●眼に入った場合は、こすらずに、すぐに15分間以上流水でまぶたの裏側まで洗い本品持参の上、速やかに医師の診断を受けて下さい。コンタクトレンズを着用の場合は、固着していないかぎり、取除いて洗眼し続け、速やかに医師の診断を受けて下さい。●皮膚に付着した場合は、布等で素早く拭取り、石鹸等で十分に洗い流して下さい。●暴露した時、または気分が悪い時は、医師に連絡して下さい。●火災の場合には適切な消火方法をとって下さい。●衣服にかかった場合には、シミになる恐れがありますので、速やかに洗浄して下さい。

保管及び破棄方法

●涼しい所、換気の良い場所で、施錠して保管して下さい。●子供の手の届く所や、飲食物のそばなどには置かないで下さい。●保管時には必ず密閉し、直射日光の当たる場所、凍結の恐れのある所、40℃以上になる所や水、湿気の多い場所には置かないで下さい。●破棄の際は、内容物や容器を都道府県の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託して下さい。